

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 3月 16日

事業所名 児童発達支援事業所 アラジン

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		当事業所の設備は国が定める基準を満たしています。	
	2	職員の配置数は適切である	4		当事業所の職員配置人員は国が定める人員基準を満たしています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4		日課プログラムに沿った空間作りを行い利用児がわかりやすい構造・環境作りには配慮しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		毎朝の清掃と給食後の清掃を欠かさず行い、清潔を保っています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4			日頃行っている支援がPDCAサイクルだという意識を深める取り組みをしていきたいと思っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			保護者の意向に沿えるようできるだけ努力していきたいと思っています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		沖縄中部療育医療センターホームページで公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4		第三者による外部評価は行っていません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		eラーニングの活用や院内・院外研修の参加ができるよう人員配置を考慮しています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		アセスメント資料に基づいてスタッフ間での情報共有を行い個別支援計画書を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		発達検査の新版K式や遠城寺、PARSなどを参考にしています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4		アセスメントを行い利用児に必要な支援項目を児童発達支援計画書に設定・作成し年2回のモニタリングを行っています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		スタッフや担当セラピストと情報共有し行っています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		スタッフや担当セラピストに確認しながら児童発達支援管理責任者が立案しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		子の特性や発達段階に合わせた遊びやADL向上に向けての支援を行っています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4		集団活動と個別活動を組み合わせて計画書を作成し、個々に合った支援を提供しています。	
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		支援開始前に職員間での打ち合わせを行っています。		

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 3月 16日

事業所名 児童発達支援事業所 アラジン

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		支援終了後にはその日の気付きや振り返りを共有し、次回の支援に繋げるよう話し合っています。		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		記録は必ず行い、変化や気になることに関しては赤字で記入し確認しやすいよう工夫しています。		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		各児童年2回のモニタリングを行っています。		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		当事業所の児童発達支援管理責任者が毎回参加しています。		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4			今年度の参加実績はありませんが、今後の参加を検討します。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3	無回答	1		該当者はいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	無回答	1		該当者はいません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4			毎年移行先との情報共有や相互理解を図るための会議を行い、スムーズに移行できるように支援しています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4			小学校や特別支援学校小学部への移行支援として、依頼を受けたら情報資料を提供しています。当施設内の保育所等訪問支援事業での移行支援を行っているケースもあります。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4			発達障がい者支援センター主催の研修に参加しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある			4	当施設の医療型児童発達支援センターと地域の保育園児との交流保育に参加することがあります。	地域の保育園や幼稚園に通園し多くの子ども達との集団生活を送っている児もいます。(当事業所と併用)
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4				当事業所の上司が参加しているため、情報共有していきたいです。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			登所時に家庭での状況や体調等に関する情報を確認、降所時にはその日の活動状況について報告しています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	1		ペアレント・トレーニングは当施設内の外来療育事業で行っています。保護者に対し掲示板の案内ポスターで周知を行っています。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			利用契約時の説明に加え質問があった場合はその都度対応しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4			個々のニーズに合った児童発達支援計画書を作成、面談を通して支援内容の説明を行い保護者からの同意を得ています。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 3月 16日

事業所名 児童発達支援事業所 アラジン

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		日頃から保護者とのコミュニケーションに努め、相談しやすい雰囲気作りを心掛けています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	父母会はありませんが、談話スペースを設けて交流支援を行っています。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		苦情があった場合はすぐに情報共有し、対応について等フィードバックするようにしています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		毎月カラー写真付きでお便りを発行し、活動の様子をわかりやすく伝えていきます。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4		スタッフ間で周知徹底しています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		日頃からコミュニケーションを図り話しやすい雰囲気作りを心掛けています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4			放課後等デイサービス単独の行事はありませんが、当施設行事の夏祭り・もちつき会に地域住民を招待しています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4			各マニュアルは完備していますが周知が不十分でした。周知方法を検討します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		当施設全体で実施する避難訓練に参加しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		利用契約時に持病や服薬等について確認・記載し情報共有を行っています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		医師・栄養士・スタッフと情報共有し対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		当施設全事業所でインシデントレポート報告が義務付けられており、情報共有しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			院外研修の開催があれば参加を検討し、更なる理解を深めたいと思います。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		4		身体拘束に関する対象児はいません。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。